

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	北海道支部	(2)記載者氏名:	海川敏雄	会員番号	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 69
分水嶺区分	P975m～H235前千軒岳	(3)山行日:	2004年	4月	28日	(4)天候	晴れ 後吹雪

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

海川敏雄	10981						
川村和男							
松永直樹 以下							
函館ラ・サール高校	WV部員 6名						
計				9名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	澄川林道分岐(幕営)～奥二股～奥二股沢川左岸沿いの尾根～P975～前千軒岳(往復)												
アプローチ:	函館～R228で福島町千軒												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	澄川林道分岐	大千軒岳	140	14	34.0	41	33	9	143		6:32		
分水嶺到達点	P975m	大千軒岳	140	10	33.0	41	33	41	971	10:08	10:10	B-4	(9)1
H235	前千軒岳	大千軒岳	140	10	12.7	41	34	6	1,051	10:50	10:55	B-4	(9)1
分水嶺離別点	P975	大千軒岳											(9)1
歩行終了点	澄川林道分岐	大千軒岳	140	14	34.0	41	33	9	143	13:30		A-2	
										総歩行時間(休憩時間を除く): 6時間30分			
										分水嶺距離 0.75km その他 12.5km			

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8)人工施設の現況および地形図との相違点


(9)水および植生に関連した特記事項

1	尾根上には雪の中にタケカンバとブナが、頂上付近には笹が、わずかに雪中に穂をのぞかせていた。

(10)その他の特記事項

2	出発時は晴れていたが、P975～前千軒は突風が吹き荒れ、猛吹雪で視界不良、大千軒岳は見えなかった。
3	熊が出没しており、その足跡が尾根上に見られた。

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	